

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	声掛けなどがなれ合いにならないよう、職員会議等で意識して取り組んでいる。車いすのトイレ介助は、転落防止のためにドアを開けて見守りが行われているが、トイレから少し離れた廊下にカーテンがある	トイレ介助では、手すり等を設置して転落防止を行い、ドアの内側にカーテンなどを付けることでプライバシーの確保に努める工夫を期待したい	利用者の状況に合わせた手すりの設置を早急に行い、トイレドア内側にカーテンを設置する。利用者のプライバシー確保のための工夫を職員会議などで随時検討していく	3ヶ月
2	35	防災訓練を行っているが、職員だけの訓練に終わっている。報告書がなく、地域住民の参加もない	防災訓練後に報告書を作成し、今後、訓練の取り組みに生かせるようにする。また、運営推進会議等で地域住民に働きかけを行い協力体制を整えていく	施設の防災担当者と連携を図りながら計画を実施し、全職員が内容を把握し、共有出来る様な報告書を作成する。運営推進会議等に地域の方にも参加して頂けるような健康情報などを取り入れた講話会などを計画し、地域との繋がりを深めていく	12ヶ月
3	2	自治会長から地域の運動会への参加の声掛けはあったが、参加出来なかった。回覧板を届けたり近所への挨拶は職員が行っている	地域の行事に参加したり、近くの保育園や幼稚園行事への参加、訪問の受け入れなど、積極的な取り組みに期待したい	恵まれた地域資源を活用しながら地域とのかかわりを積極的に行うように努力する。福祉祭りや地域の運動会へ少しでも足を運べるように、施設で計画する外出レクリエーションと組み合わせられないか検討してみる	12ヶ月
4					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。